

大阪大学

# 日本語・日本文化 泰日国際シンポジウム2012

日時：2012年3月16日(金)  
10:00~13:15 [受付開始 9:30]

場所：大阪大学箕面キャンパス  
日本語日本文化教育センター多目的ホール  
<http://www.osaka-u.ac.jp/jp/annai/about/map/minoh.html>

定員：100名(招待制)

基調講演

「タイの日本研究のこれから：  
日本語・日本文化の視点から」

嘉数 勝美(国際交流基金バンコク日本文化センター所長・同基金東南アジア総局参与)

パネルディスカッション

「タイにおける大学院日本研究  
プログラムの現状と展望」

<パネリスト>

チョムナード・シティサーン(チュラーロンコーン大学助教授)  
片桐カノックワン・ラオハブラナキット(チュラーロンコーン大学助教授)  
ソムキャット・チャウエンギツジワニット(タマサート大学准教授)  
パッチャラポーン・ケーオキッサダン(タマサート大学講師)  
鈴木 睦(大阪大学大学院言語文化研究科教授)  
柴田 芳成(大阪大学日本語日本文化教育センター准教授)  
荘司 育子(大阪大学日本語日本文化教育センター准教授)

<モデレーター>

加藤 均(大阪大学日本語日本文化教育センター教授)



## プログラム概要

9:30～ 受付開始

10:00～10:05 開会挨拶 奥西 峻介(大阪大学日本語日本文化教育センター長・教授)

10:05～10:45 基調講演

### 「タイの日本研究のこれから：日本語・日本文化の視点から」

嘉数 勝美(国際交流基金バンコク日本文化センター所長・同基金東南アジア総局参与)

10:45～10:55 休憩

パネルディスカッション

### 「タイにおける大学院日本研究プログラムの現状と展望」

<パネリスト>

チョムナード・シティサーン(チュラーロンコーン大学文学部東洋言語学科日本語講座助教授)

片桐カノックワン・ラオハブラナキット(チュラーロンコーン大学文学部東洋言語学科日本語講座助教授)

ソムキャット・チャウエンギジワニット(タマサート大学教養学部日本語学科長・准教授)

パッチャラポーン・ケーオキッサダン(タマサート大学教養学部日本語学科講師)

鈴木 睦(大阪大学大学院言語文化研究科教授)

柴田 芳成(大阪大学日本語日本文化教育センター准教授)

荘司 育子(大阪大学日本語日本文化教育センター准教授)

<モデレーター>

加藤 均(大阪大学日本語日本文化教育センター教授)

10:55～11:15 チュラーロンコーン大学からの情報提供

11:15～11:35 タマサート大学からの情報提供

11:35～11:55 大阪大学からの情報提供

11:55～12:15 休憩

12:15～13:10 全体討論

13:10～13:15 閉会挨拶 岩井 康雄(大阪大学日本語日本文化教育センター教授)

13:30～ 交流会(福利会館2F)

<基調講演者 紹介>

かかず かつみ  
嘉数 勝美

国際交流基金バンコク日本文化センター所長・同基金東南アジア総局参与(前総局長)  
チュラーロンコーン大学客員教授(大学院担当)

大阪大学大学院言語文化研究科博士前期課程修了 言語文化学修士、一橋大学大学院言語社会研究科博士後期課程修了 博士(学術)

1978年以来国際交流基金本部、バンコク(1990～93、2009～現在)、シドニー(1997～2001)、附属機関などで国際文化交流に携わる。とりわけ日本語教育部門における経歴が長く、2009年からの2度目のバンコク赴任前は本部の日本語事業部長として、同部、日本語国際センター、関西国際センターで構成される「日本語グループ」を統括。この間、高知大学人文学部講師、早稲田大学大学院日本語教育研究科講師、立命館大学大学院国際関係研究科客員教授を歴任。近著に『グローバリゼーションと日本語教育政策—アイデンティティとユニバーサリティの相克から公共性への収斂』(ココ出版、2011年)等がある。